

第4回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ (FFTPRSWS2018) 予稿集 原稿様式 How to Write an FFTPERSWS2018 Manuscript

FFTPERSWS2018 事務局*
FFTPERSWS2018 Secretariat

Abstract— This document provides information on an FFTPERSWS2018 manuscript.

Keywords— FFTPERSWS2018, L^AT_EX, style file

1 はじめに

本稿には、FFTPERSWS2018 予稿集の原稿の作成・提出に関する情報が記載されています。

2 予稿集用原稿の作成

FFTPERSWS2018 予稿集はホームページ (以下, HP)
<http://www.ca.csse.yamaguchi-u.ac.jp/fftpersws18/>
で参加者のみに公開します。ここに記載の注意事項を厳守して, PDF 原稿を作成して下さい。

2.1 様式

- サイズ A4 判 (縦 297mm, 横 210mm)
- 論文題目, 著者名, あらまし, 本文等全てを含み 1~8 頁
- 論文題目が英文の場合は, 前置詞と冠詞を除き, 単語ごとに一文字目は大文字
- 印刷時の上余白 25mm 以上, 下余白 20mm 以上, 左右余白 17mm 以上
- 2 段組, 10pt 程度の文字
- PDF ファイル容量 3MB 以下
- ページ番号は付加しない
- PDF 作成時はフォントを全て埋め込む

原稿の L^AT_EX スタイルファイルは, HP より入手できません。文字コードが異なる場合は各自変更して下さい。

2.2 ヘッダ

PDF 原稿の第一頁において, 上余白 9mm(以上) 右余白 9mm(以上) あけ, 7pt 程度の文字で

The 4th Workshop on Finite Field Theory
and its Application for Pseudo-Random Sequences
(FFTPERSWS2018)
Hagi, Yamaguchi, Japan, August 27–28, 2018

* 〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1 山口大学工学部知能情報工学科, Department of Information Science and Engineering, Faculty of Engineering, Yamaguchi University, 2-16-1 Tokiwadai, Ube, Yamaguchi 755-8611, Japan. E-mail: cal@yamaguchi-u.ac.jp

と記入して下さい。第二頁以降にヘッダは不要です。スタイルファイルを使用している場合, このヘッダは自動的に挿入されます。

2.3 第一頁に記載する事項

第一頁に次の事項を記載してください。

1. 本文が和文のとき

- 論文題目 (和文と英文の両方)
- 著者名 (和文と英文の両方)
- 著者の所属, 所在地 (和文と英文の両方)
- あらまし (約 100 語の英文)
- キーワード (英文で 3~5 個)

なお, 和文のあらましとキーワードは必要ありません。

2. 本文が英文のとき

- 論文題目 (英文)
- 著者名 (英文)
- 著者の所属, 所在地 (英文)
- あらまし (約 100 語の英文)
- キーワード (英文で 3~5 個)

2.4 カラー, 写真について

予稿集は, 電子媒体で発行しますので, カラー (写真) の使用も可です。ただし, 白黒印刷をして利用することもありますので, 白黒印刷でも内容の把握が可能であるようご配慮ください。

3 論文投稿方法について

原稿は PDF ファイルでご用意下さい。論文原稿はメールにて受け付けます。原稿の提出及びお問合せは,

cal@yamaguchi-u.ac.jp

までお願い致します。なお, 提出前に原稿が指定の様式を満たしていることを確認して下さい。

文献

- [1] FFTPERSWS2018 Secretariat, “How to write an FFTPERSWS2018 manuscript,” The 4th Workshop on Finite Field Theory and its Application for Pseudo-Random Sequences, 2018.